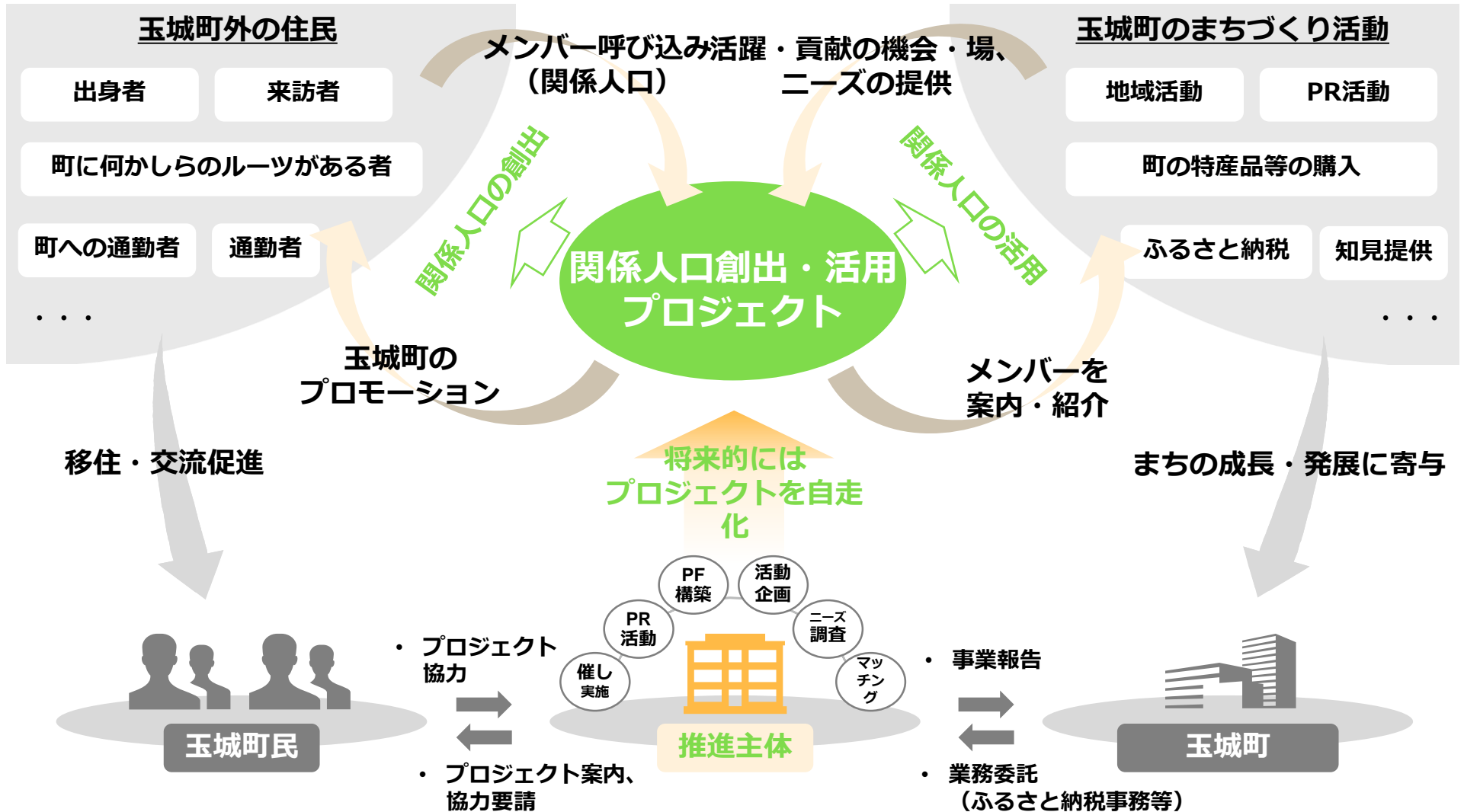


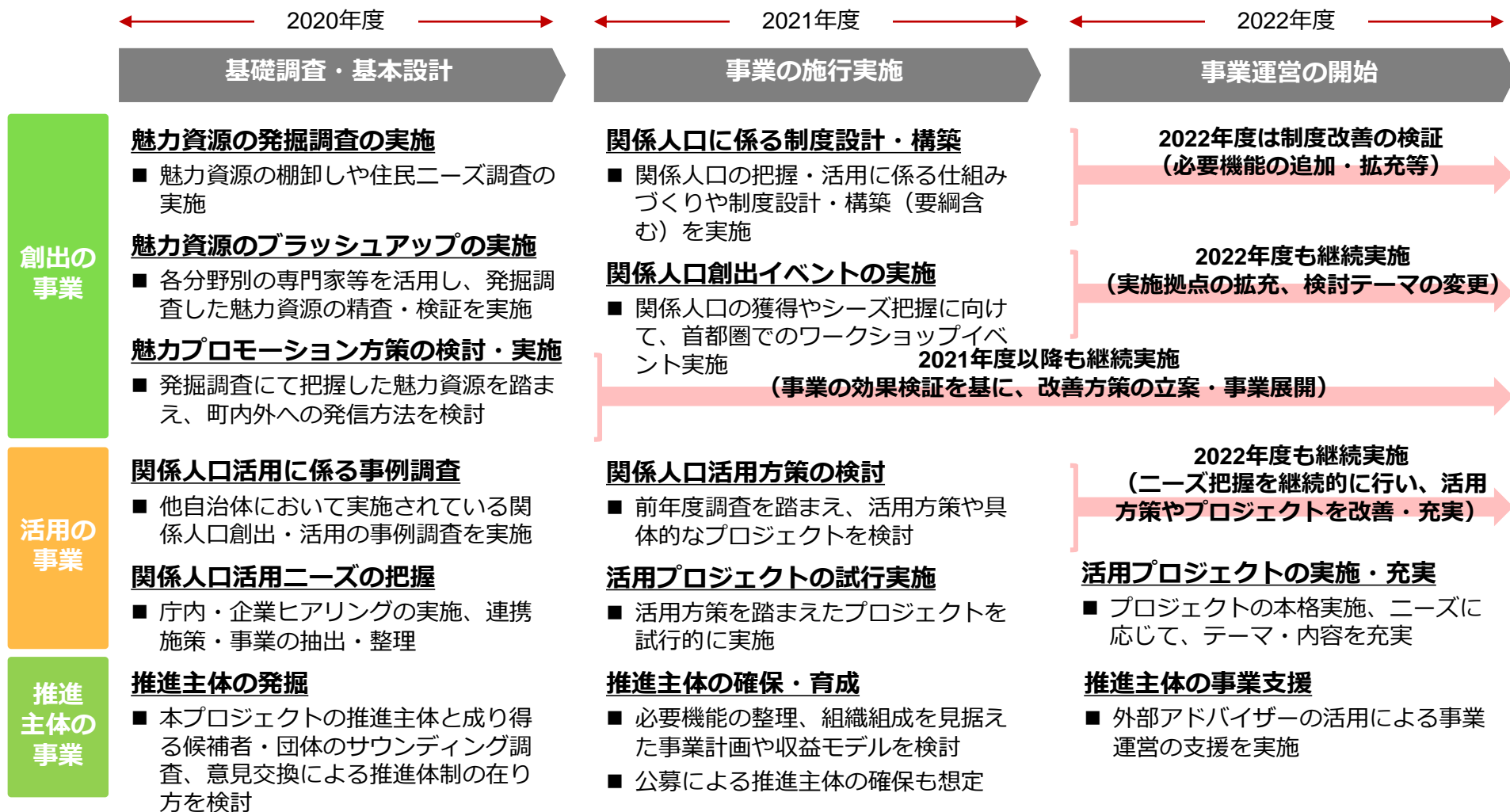
玉城町外の住民をまちづくり活動に参加促進する関係人口プロジェクトを創設し、将来的には推進主体による自走化を目指します

関係人口創出・活用プロジェクトの全体像（イメージ）



2020年度は事業の基礎調査・設計を中心に行い、 2021年度から事業の試行実施、2022年度から推進主体の本格稼働を目指します

事業ロードマップ



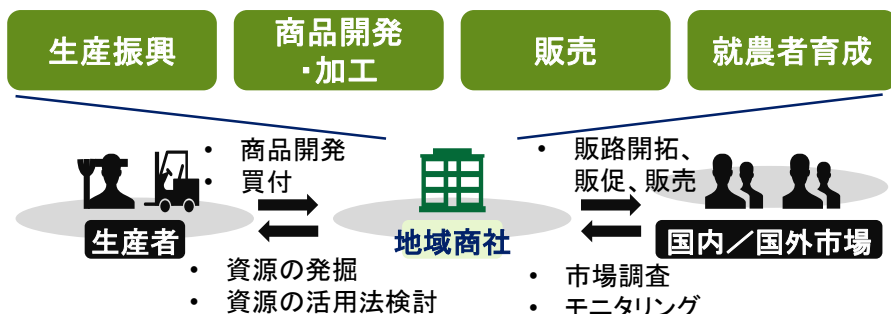
本事業は地域商社の設立を通じた玉城町の農業振興を目的としています

本事業の背景と目的

背景

- 玉城町では「かおり野・章姫」、「次郎柿」、「玉城産ブドウ」、「玉城産豚」等と言った全国に誇れる特産品の生産やブランド化を進めており、農業が基幹産業となっている。
- 玉城町の農業の発展においては、さらなる販売促進や加工品販売等、**6次産業化が必要**である。
- 6次産業化においては、**生産活動から販路拡大、加工品製造まで一貫して行う機能を備えた推進主体が必要**であるが、JA伊勢等の既存組織・団体は販売活動等の特定の機能に特化している。
- そのため、生産から販売まで一貫して行う地域の中核組織として「**地域商社**」の**設立が必要**である。

地域商社イメージ



本年度の位置付け(内閣府推進交付金事業)

目的

- 貴町の魅力ある農産物(いちご、柿、ぶどう等)を活用した6次産業化及びその推進主体となる**地域商社を設立**することで、農産物の生産量・出荷額の最良の方法(売上の方程式: 収量×単価=売上)を検討し、**儲かる農業**で農家の所得向上や**農業従事者の確保**を通じた農産物の生産力・販売力の強化(産地化)等を推進し、玉城町の基幹産業である農業の振興・活性化を目指す。

本事業における主な業務

- ① 玉城町農産品ブランド化推進事業
- ② 農産品を活用した新商品開発事業
- ③ 農業従事者の確保・育成事業
- ④ 地域商社の設立事業

次項以降にて各業務の成果についてご報告致します

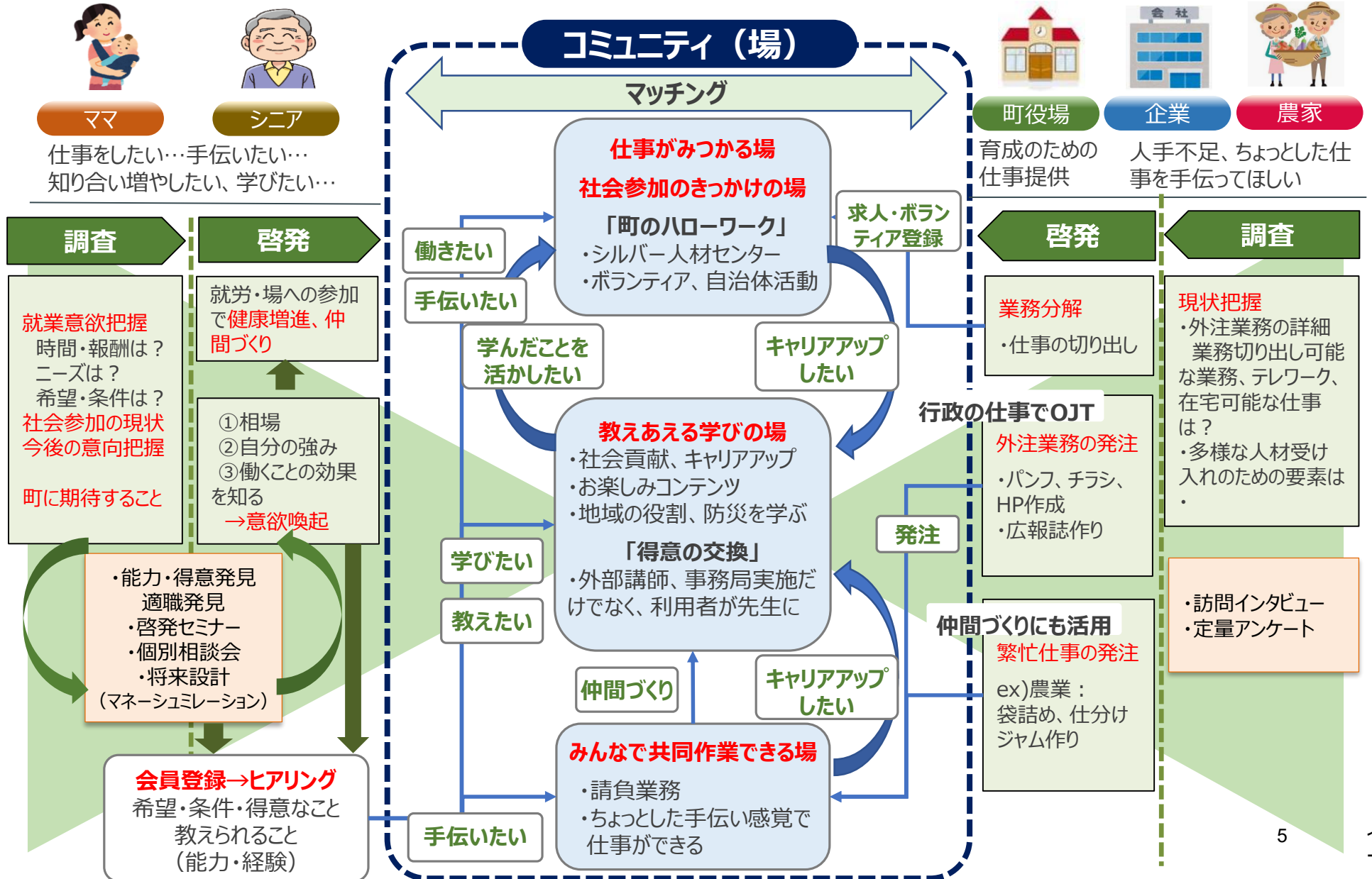
令和5年度の施設整備の本格稼働及び生産・販売拡大に向け、令和3年度にハード機能の整理、令和4年度に施設の整備を行う必要があります

地域商社における直近3年間のロードマップ(案)



事業の全体像

ふらっと寄れる・集まれる。みんなで取り組む・学べる「町のよろず相談」



事業ロードマップ

